

パソコンがHDDかSSDかを見分ける方法

プログラム（O/S、ソフト、アプリ）やデータをパソコンに保存しておく装置には、HDDとSSDがあります。最近は高速なSSDが普及しつつあり、パソコンの高速化が図られています。

自分のパソコンは、どちらを使っているか確認する方法を紹介します。

SSDの特徴

SSD(ソリッドステートドライブ)は、磁気ヘッドの回転がないため、パソコンの起動時も駆動音が発生しにくいのが特長です。処理速度が速く、衝撃に強いというメリットがあります。

しかしHDDとは異なり、駆動音がしないため、故障が発見しにくいというデメリットもあります。価格もHDDに比べて高価です。

HDDの特徴

HDD(ハードディスクドライブ)は、内部で磁気ディスクが回転し、磁気ヘッドで特定の場所にアクセスすることによりデータの読み書きを行う仕組みです。HDDの使用時には磁気ディスクの適切な場所にアクセスしなければならないため、データの読み書きに時間がかかります。また磁気ディスクを回転させるため駆動音が発生し、熱がこもれば冷却ファンが作動するのでパソコンから大きな音が発生するのもデメリットです。

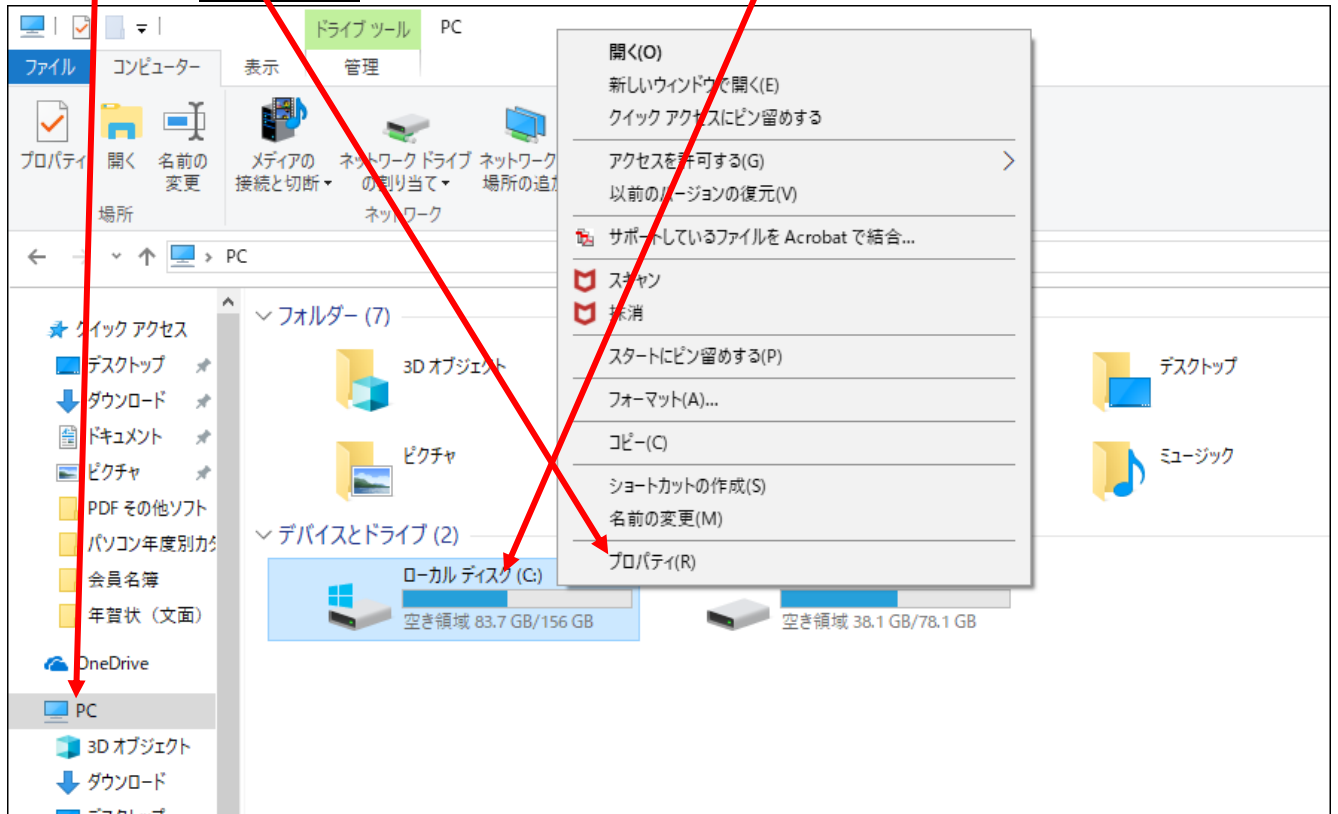
しかし、HDDの調子が悪くなったときは駆動音が異音に変わることも多いため、故障や不調に気が付きやすいというメリットがあります。またSSDよりデータの復旧率が高く、価格も安価です。

見分け方

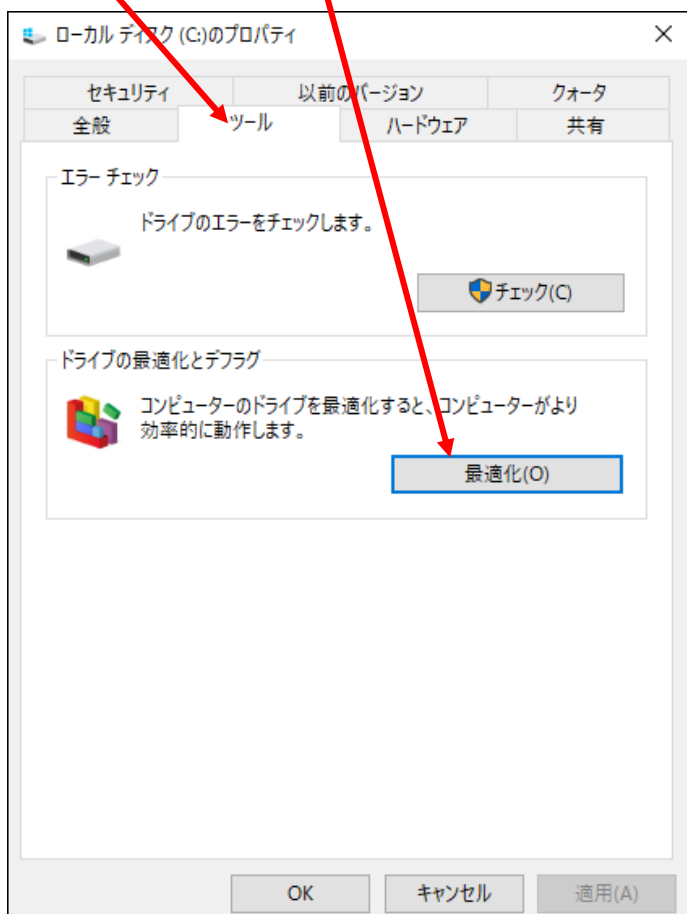
1. パソコン左下、エクスプローラーをクリック



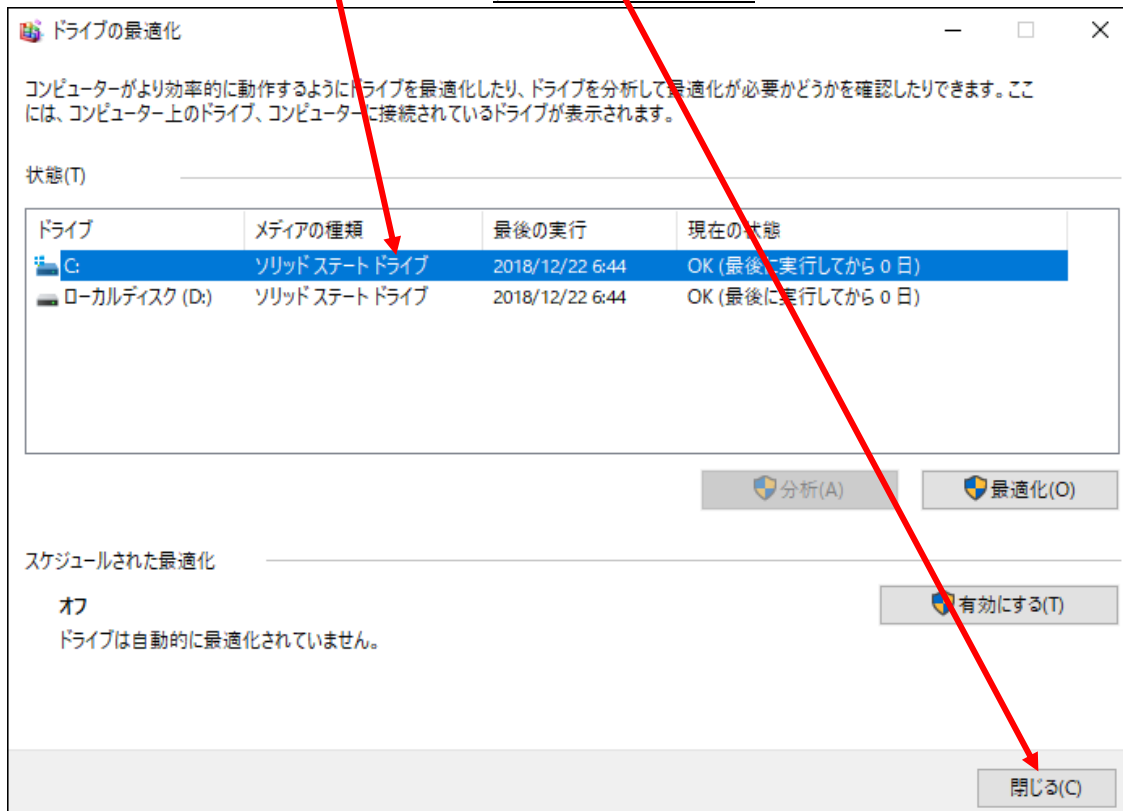
2. PC をクリック → ローカルディスク (C) を右クリック →
→ プロパティ



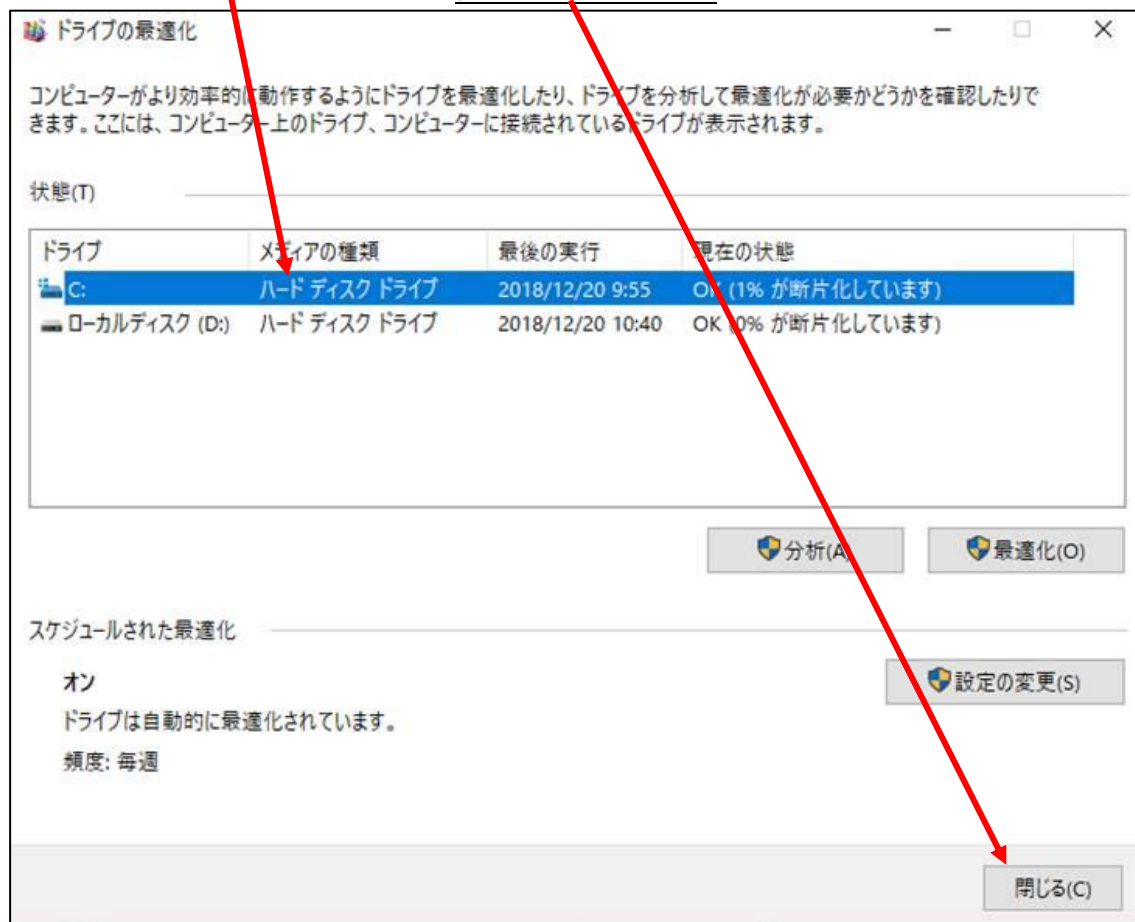
3. ツール → 最適化



4. 「ソリッドステートドライブ」になっていれば、**SSD**のパソコン
→ 閉じておしまい



5. 「ハードディスクドライブ」になっていれば、**HDD**のパソコン
→ 閉じておしまい



以上